

「宮城サイクルツーリズム推進協議会」取組チラシ

「宮城サイクルツーリズム推進協議会」取組チラシの使用案
チラシの使用案は、以下のとおりとする。

宮城サイクルツーリズムの取り組みを周知するため、今後
ホームページへの掲載や「道の駅」等での配布を行う。

令和2年10月3日の名取市サイクルスポーツセンターオ
ープン時に「震災復興・伝承みやぎルート」等を周知する
目的で配布を行う。

宮城県をサイクルツーリズムで 元気にする取組を進めていきます！



「宮城サイクルツーリズム推進協議会」では、宮城県の沿岸地域と内陸部が一体となり、地域のさまざまな観光資源や震災遺構・震災伝承施設などを国内外の旅行者に自転車で楽しく快適かつ安全に巡る環境をつくり、地域の活性化を目指します。

宮城サイクルツーリズム推進協議会では今後、以下のような取組を進めていきます。 震災復興・伝承みやぎルート MIYAGI ROUTE

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

■ 自転車走行空間の整備

2018年より、矢羽根(青色)の設置や自転車ピクトグラムの設置などの自転車走行空間の整備を実施しています。



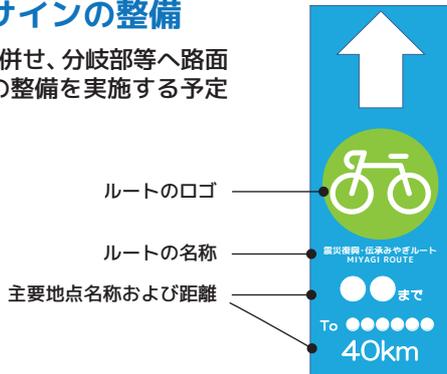
(矢羽根設置箇所の走行状況)



(自転車ピクトグラムの設置状況)

■ ルート案内サインの整備

今後、ルート整備に併せ、分岐部等へ路面表示及び案内看板の整備を実施する予定です。



■ 休憩施設の受入れ体制・サポート施設の拡大

サイクリストが安心してルート上にいつでも休憩できる施設や緊急時のサポートが得られる環境整備に向けて、地域の宿泊施設や観光・震災伝承施設、道の駅等に協力を呼び掛けていく予定です。



自転車を部屋に持ち込むことができる宿泊施設例



サポート施設の拡大



道の駅における駐輪ラック設置例
出典：青森県サイクル・ツーリズム推進協議会

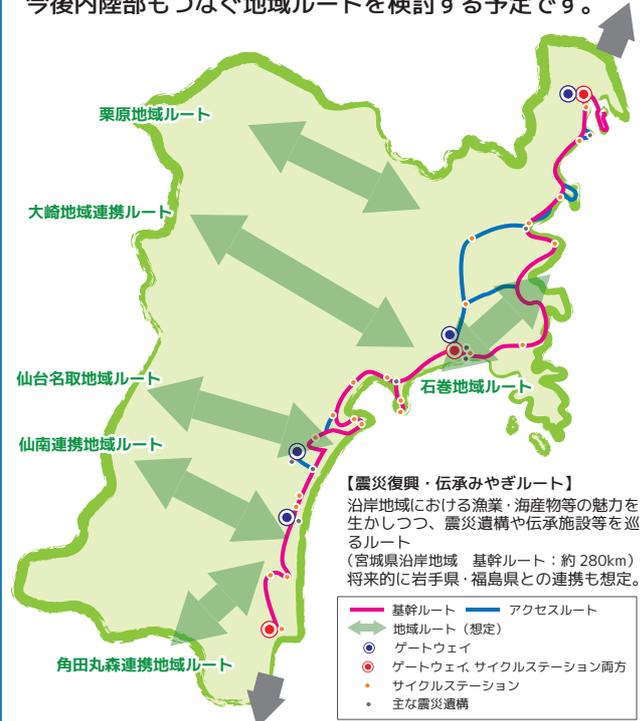


自転車を輸送するタクシーサービス

道の駅以外の写真出典：ナショナルサイクルルート制度検討小委員会第2回資料

沿岸と内陸を結ぶ地域ルートの検討

2019年12月に、沿岸部の観光資源などをつなぐ「震災復興・伝承みやぎルート」を決定しました。今後内陸部もつなぐ地域ルートを検討する予定です。



情報発信・広報の強化

サイクリストの誰もがどこでも容易に情報が得られるよう、ルートマップの作成やHP等による情報発信に取り組んでいく予定です。



国土交通省開発アプリ「ガイド東北」

出典：国土交通省



多言語による案内MAP事例
出典：宮城サイクルツーリズム推進協議会準備委員会



水濡れに強いルートマップ
出典：ナショナルサイクルルート制度検討小委員会第2回資料

みやぎのサイクリングルート

「震災復興・伝承みやぎルート」を決定しました

ルート概要

沿岸地域における漁業・海産物等の魅力を活かしつつ、東日本大震災の遺構や伝承施設等を巡るルート
 (宮城県沿岸地域 基幹ルート：約 280 km、アクセスルートは主要な交通機関や景勝地と基幹ルートを結ぶルート：約 90 km)



気仙沼大橋(気仙沼市)

南三陸～ 気仙沼エリア



神割崎(南三陸町)



東日本大震災遺構・伝承館 (気仙沼市)



気仙沼駅

迎ムカエル

リアス・アーク美術館

気仙沼市
東日本大震災遺構・伝承館

道の駅大谷海岸



東松島～石巻エリア



海沿いをサイクリング(石巻市)

ブルーインパルスが見られることも!(東松島市)



五大堂(松島町)



松島の島々(松島町)



塩竈神社(塩竈市)

塩竈～松島 エリア



石田沢防災センター



塩竈市津波防災センター



せんだい
3.11メモリアル交流館



津波復興祈念資料館
開上の記憶



震災遺構
仙台市立荒浜小学校



名取市
震災メモリアル公園



岩沼市 千年希望の丘交流センター



山元町防災拠点
山下地域
交流センター

坂元駅

やまもと夢いちごの郷

高野会館

道の駅津山

道の駅上品の郷

震災伝承
スペースつなぐ館

石巻駅

石巻ニューゼ

三陸自動車道

石巻市かわまち交流センター
(かわべい)

東日本大震災メモリアル南浜 つなぐ館

東松島市
東日本大震災復興祈念公園

岩沼～仙台エリア



震災遺構 荒浜小学校(仙台市)



仙台空港(名取市)



千年希望の丘(岩沼市)

■サイクルステーション

ルート上の一定間隔でサイクリストがいつでも休憩できるよう環境整備を進める予定です。

トイレの利用 / 空気入れの貸出し / 水分補給 / 休憩スペース / 設備 / サイクルラック / サイクリングに必要な情報発信等

◀サイクルステーション候補 かわまちてらす 開上



■ゲートウェイ

ルート上の起終点の施設では、利用者の快適で安心な利用をサポートするための機能が利用可能となるよう整備を進める予定です。

レンタサイクル又はシェアサイクルの利用 / サイクリングに必要な情報発信 / 必要な物品や食事の販売 / 手荷物用ロッカー・着替えのスペースなどの整備等



▲ゲートウェイ候補 やまもと夢いちごの郷

【凡例】

- 基幹ルート：約280km
- アクセスルート：約90km
- ゲートウェイ候補
- サイクルステーション候補(約10kmごと)
- ゲートウェイ、サイクルステーション両方
- 主な震災伝承施設



震災伝承施設一覧はこちら

